

# 熊本地震・東日本大震災報告写真展

## ～あの日を忘れない 2018～



2016年5月4日  
撮影: 熊本日日新聞社



2017年12月27日  
撮影: 熊本日日新聞社

2018年 **4月9日** (月) - **20日** (金) **熊本県庁 本館及び新館ロビー**

展示時間 **9:00~17:00** 14日(土)、15日(日)も開催

〒862-8570 熊本市中心区水前寺6丁目18番1号

**4月9日** (月) **12:10 ~ オープニングイベント** 新館ロビーにて

平成音楽大学によるミニコンサート

期間中 **連日 12:20 より 復興支援コンサート** 新館ロビーにて

14日(土)、15日(日)は 開催時間に変更があります(別途お知らせします)

**4月14日** (土) **11:15 ~ 12:45 講演会** 新館2階  
職員研修室にて

演題「東日本大震災から7年 ~福島の人々は今~」

【講師】 福島県ユニセフ協会 常務理事・事務局長 **佐藤一夫氏**

■ 参加協力新聞通信社28社 ■ 参加写真家22名

熊本日日新聞	西日本新聞	田沼武能	桃井和馬
日経新聞	テーリー東北	細江英公	高橋邦典
朝日新聞	北羽新報	熊切圭介	野澤亘伸
毎日新聞	秋田魁新報	江成常夫	鍵井靖章
読売新聞	山形新聞	桑原史成	佐々木康
共同通信	新潟日報	久保靖夫	野田雅也
時事通信	茨城新聞	新藤健一	上田 聡
東京新聞	静岡新聞	花井 尊	長野良市
産経新聞	中日新聞	安達洋次郎	(順不同)
岩手日報	いわき民報	野町和嘉	
岩手日日	常陽日報	西宮正明	
河北新報	千葉日報	森住 卓	
福島民報	埼玉新聞	豊田直巳	
福島民友	東奥日報	Q.サカマキ	

【主催】 熊本県ユニセフ協会 熊本県 公益財団法人日本ユニセフ協会

【共催】 熊本市 【特別協賛】 株式会社ツカサ創研

【後援】 外務省・熊本県教育委員会・熊本市教育委員会・熊本県PTA連合会・熊本市PTA協議会

熊本YMCA・熊本YWCA・生活協同組合くまもと・NHK熊本放送局・RKK・TKU・KKT・KAB・FMK・FM791

【問合せ先】 熊本県ユニセフ協会  
〒862-0949

熊本県ユニセフ協会  
熊本市中心区国府1丁目11-2

サンアイ水前寺ビル3F  
TEL (096)362-5757  
FAX (096)362-5758  
携帯 (080)8394-6541

**入場無料**





熊本県ユニセフ協会では、東日本大震災で得た防災・減災の教訓を多くの方々に伝え、危機管理についての認識を深めてもらおうと、2012年から毎年、写真展を開催してきました。この取組を10年間は続ける決意でいたところ、2016年4月、想像もしなかった震度7の地震が二度もこの熊本の地を襲い、多くの県民が被災しました。

熊本県民の防災意識(自助、共助、公助)を深めるとともに熊本の創造的復興とさらなる発展に向けて官民一体となり

「支え合おう熊本・今心をついに」を念頭に、被災直後の状況、復興に向けての活動の様子や、県内被災地定点の2年後の状況などの写真展を開催いたします。

開催にあたっては、新聞各社等の御協力により、東日本大震災と熊本地震を併せ、報告写真展として開催できることを心より御礼申し上げます。

最後に、この写真展は熊本地震に対する全国からの御支援により開催できました。ここに御報告いたします。



倒壊した家屋から女兒を救出する消防隊員ら。  
2016年4月15日午前3時44分 熊本県益城町 (撮影:毎日新聞社)



地震で被害を受けた阿蘇神社。拜殿や日本三大大門も崩壊した。  
2016年4月18日 阿蘇市 (撮影:共同通信社)



倒壊寸前の家屋に舞うこいのぼり。家主の男性は「こいのぼりが自由に泳ぐ姿に勇気をもらおう」と話す。2016年5月3日 熊本県益城町 (撮影:日本経済新聞社)

## 東日本大震災報告写真展より



流された現金を探していたおばさん。息子のために貯めておいたものだった。2011年3月29日 宮城県気仙沼市新浜町 (撮影:高橋邦典)



岩手県宮古市新川町 2011年3月11日午後3時25分 (撮影:岩手日報社宮古支局 熊谷慎也)